

# 聴覚障がい者交流ハイキング

## 高野三山巡り（摩尼山 1004m・揚柳山 1008.6m・転軸山 910m）

山で聴覚障がい者とすれ違ったり、見かけたりすることはありますか。

困っている人を見かけたとき、気づき、声をかけ、行動したことはありますか。

障がい者の困難を自らの問題として認識し、心のバリアを取り除き、その社会参加に積極的に協力する「心のバリアフリー」が体験できるハイキングを企画しました。山登りやハイキングを通して、聴覚障がい（聴こえないこと）についての理解を深めることや聴こえない私達とコミュニケーション手段や伝え方を体験してみませんか。

- 日程 6月23日（土） （雨天中止の場合はOWAF-MLで連絡）  
南海電鉄なんば駅3階改札口 コンビニ前 午前8時集合
- 行程 なんば 8:13 発（急行）⇒橋本 9:04 着 9:13 発（普通）⇒極楽橋 9:56 着  
ケーブルカー 極楽橋 10:05 発⇒高野山 10:10 着  
南海りんかんバス 高野山 10:16 発⇒奥の院前バス停 10:35 着  
奥の院前バス停⇒摩尼山 1004m⇒揚柳山 1008.6m⇒転軸山 910m⇒奥の院前バス停  
復路は往路と同じ （参考コースタイム：約4時間）  
解散は南海電鉄なんば駅 17時ごろ予定
- 持ち物 昼食、水筒、雨具、手袋、シート、筆記用具、メモ用紙、健康保険証写し、持薬など  
（障害者手帳【お持ちの方はご持参下さい】）
- お申込み先 お名前（ふりがな）とメールアドレスを以下の問合せ先にお申込み下さい
- お問合せ先 大阪たつの子勤労者山岳会 山下 宣郎 [nobu1126@gmail.com](mailto:nobu1126@gmail.com)

多くの方のご参加をお待ち致しております。

「心のバリアフリー」はなぜ必要なのでしょう。

それは、私たちの中にある「心のバリア」によって、人格や個性が認められていないと感じたり、社会に参加しづらいと感じている人がいるからです。

例えば、Aさんは、車いすを使用している友人Bさんと今話題の映画の話をしていましたが、「Bさんは車いすを使っているから一緒に映画には行けないだろう」と考え、映画に誘うことをやめました。

Bさん本人が映画の車いす専用席（シート）があることを紹介しました。

Bさんからの映画の誘いに、Aさんは自分の中に「心のバリア」があることに気づきました。

「心のバリア」を取り除き、お互いに一歩、一歩あゆみ寄れば映画と一緒に楽しむことができます。

簡単なようで難しいのかもしれませんが。誰もが気付かないうちに排除したり、「心のバリア」をつくってしまいがちです。ほんの少しの意識や気付きがあれば、あらゆる弱者にとって「バリアフリー」の社会になっていくことと思います。